

(第2チーム) 石川総合スポーツセンター活動報告 報告者 林静子

○活動者 : JDA-DAT 長野リーダー 林静子

○活動場所 : (金沢市内)石川総合スポーツセンター

○宿泊場所 : 金沢駅前ホテル別館2階。(センターまで車で約20分)

※ 日栄が長期にわたって借りているホテル。

※ 女性部屋にはベッド5台。羽毛布団、毛布、枕。男女別シャワー室、タオルバスタオルあり。洗面所、トイレ、IHコンロほか自炊設備あり。暖房あり。駐車場は本館に4台位あり。

※ 金沢駅まで徒歩5分。コンビニ、食堂、なんでもあり。

○移動方法 ホテル一緒に宿泊していた日栄の下浦専務、翌日から入った東京都のメンバーと、センターに常駐していたDAT号で通っていた。

○活動内容

1/27(土) 移動日

石川県栄田中会長の車で石川総合スポーツセンターに向った。

金沢市内は震災の影響は全く感じなくて(会長の話によると3、4家倒壊があったらしい)20分程でスポーツセンターに着き館内を案内していただく。

<以下状況説明>

1.5次避難所は大きく3箇所に分かれている。

メインアリーナ(一般の方々入所)※メインと呼んでいる。<一般向け炊出しエリア>

サブアリーナ(老健クラスの方々入所) ※サブと呼んでいる。

マルチパーパス(特養クラスの方の入所)※マルチと呼んでいる。

県栄は日栄の指示によりサブとマルチへ食事を提供している。

震災前は会議室として利用している部屋を事務室と配膳室として借り、事務室で炊飯器と圧力鍋でお粥とおかずを温め保温ケースに入れて100mほど離れた配膳室に運びカップに移して盛り付ける。外注のムース弁当は配膳室のレンジで一個ずつ温める。

(以下参考までに)

<1/28 夕食メニュー>

コード J 茶碗蒸し(蟹) CP102個 マルチ8人 サブ0人

コード 2 なめらか粥 なめらかおかず牛肉と野菜 リハタイムゼリー

マルチ16人 サブ29人

コード 3 アイソカル柔らかいごはん 外注ムース弁当 マルチ9人 サブ

<食事提供のタイムスケジュール>

7:00~8:00 温め 盛り付け 配膳

8:30~11:00 片付け昼食準備 弁当受取

11:00~12:00 弁当温め お粥等温め 盛り付け配膳

12：00～12：30 片付け弁当温粥等温め 盛り付け配膳
12：30～15：00 夕食準備 食品庫整備 弁当受取 配送品受取 在庫品解凍等
15：00～16：00 朝食準備
16：30～18：00 弁当温め お粥等温め 盛り付け配膳
18：00～ 片付け 打ち合わせ等

※ 各食事の間に DMAT との打ち合わせあり（医療関係者出席）食数の変更が直前まである。

27日の活動（移動日） 天気 晴

- ・土曜日なので人手は足りているようだったが、明日からの準備のために仲間に加わりお粥副食を温める。外注弁当（ムース食）をレンジで温める。配膳。
- ・DAT のメンバーは京都、静岡各1名
- ・19：00 下浦専務と DAT 号でホテル着。

28日（1日目） 天気 曇り

- ・下浦専務と DAT 号でホテルを9：00 出発。朝食の提供は終了していて、昼食の準備から参加。
- ・京都のリーダーと活動。彼女は食数の調整や栄養相談コーナー担当(一日に1～2人程度の相談者のようだ)。この日は石川県栄の中でもベテランの方が中心になって活動されていた。
- 日曜日なので人手も多く、指示されたことを上記のスケジュールに合わせて活動した。

29日（2日目） 天気 晴

- ・昨夜到着された東京都の西原先生と某県の K さんと6：30 ホテル発。先着されている県栄の会員さん（すでに温めは終了していた）と（この日は人員確保が出来なかった）京都のリーダーと K さん、西原先生と5人で朝食を配膳した。
- ・昨日に比べ午前は会員の数も少なくあたふたしたが、何とか昼食を配膳まで漕ぎつけることが出来た。
- ・アリーナに食品が大量に届いていて、事務ボランティアの協力で倉庫へ運び込んだ。
- ・午後からはベテランの方が来て下さり事務室や倉庫の片付け等の作業を行った。
- ・明日の朝食準備夕食の配膳等スケジュール通りにできた。
- ・西原先生と K さん3人で19：00 帰宅。

30日（3日目） 天気 晴

- ・6：30 ホテル発。2人の会員さんが温めを終えてくださっていたので急いで配膳準備にとりかかる。平日は中々人手確保が大変。
- ・今日の昼は、缶詰のプリン粥2缶ずつなので早目に温めにかかった。カップの盛り付けも大変だった。（缶を洗うのが大変）

- ・午後からはベテランのリーダー会員が来て下さり仕事の流れも含め検討していた。
- ・会員さんに送っていただき19:00帰宅

31日（移動日） 天気 晴

- ・帰り支度をして6:30 ホテル発。昨日のベテランの指示の下、11:00まで作業をして新幹線で長野へ向かう。

○その他

- ・ スポーツセンターは1.5次避難所です。メインの方々は出入りがあるのですが、老健、特養の方々の行き場はここしかない状態です。したがって石川県栄の会員も被災者であるのにもかかわらず朝早くから遅くまで三食を提供する終わりの見えない活動をされています。特に平日は人員の確保も大変で、仕事をリタイヤしたような方たちが頑張っています。
また、自分もノロにかかってしまいましたが感染症が蔓延していてDMATの医師や看護師も大変な状態です。手洗い等注意を払ったつもりですがセンターにいる限りリスクは高いです。
- ・ 食事は三食各自で確保。金沢駅内のセブンか、センター前のファミマで用意した。